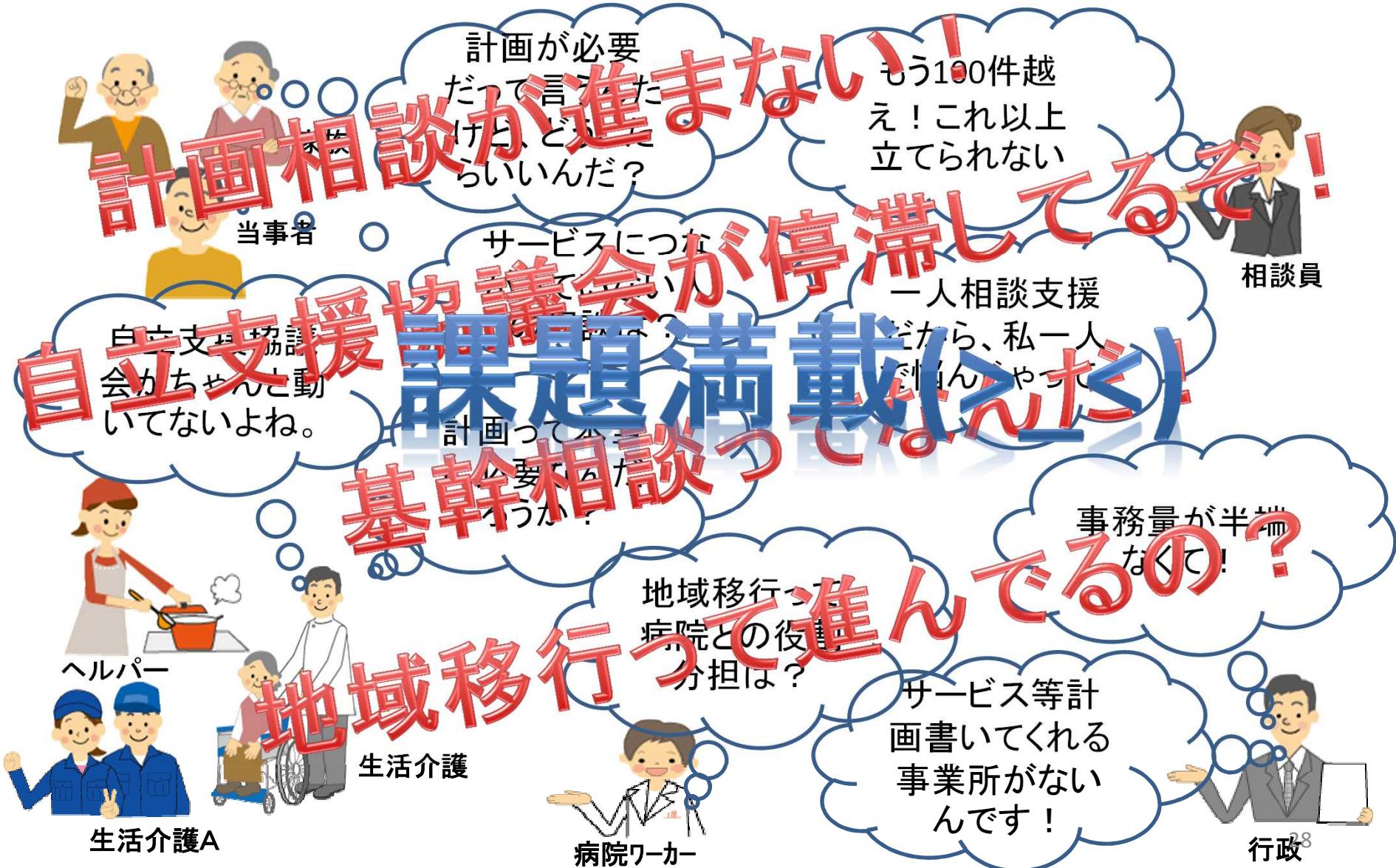


最近の相談支援をめぐる現状



今は相談支援体制を整える過渡期！

A市(平成24年3月)

考えられる課題！

- ・計画の数って？
- ・立てられる人の数は？
- ・ルールはどうする？
- ・誰から立てる？
- ・質は保てるか？
- ・相談員が倒れない仕組みがいるね。
- ・地域移行って病院とどう連携するの？
- ・自立支援協議会が活性化しないとね。
- ・当事者にも事業所へも周知がいるね。
- ・権利擁護の課題はどうする？
- ・研修体制も必要だね。
- ・その後の情報共有の場は？



相談員

3年後の相談
支援体制図
を検討！



行政

話し合ったこと！

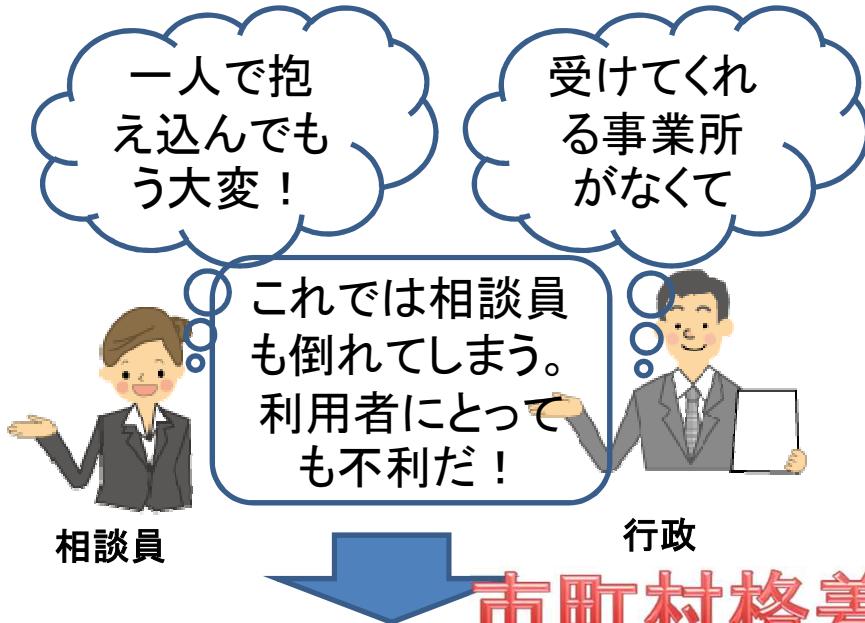
- ・計画が必要な数値と実際に立てられる人の洗い出しをしよう。今後の目標値も考えよう。
- ・計画を立てるルールを作ろう。みんなが迷わないように周知しよう。
- ・質の担保・地域移行の仕組み・権利擁護の仕組み・研修のあり方含めて基幹相談のあり方(機能)を検討しよう。

↑

これらのこと **自立支援協議会を活用して検討・仕組み化しよう**

今は相談支援体制を整える過渡期！

B市(平成25年10月)



C市(平成25年10月)



- ・他市町でうまくいっているところに視察に行ってみた。
- ・我が町の地域分析をやってみた。
- ・いいところを真似て取り入れてみた。
- ・自立支援協議会を活用して我が町なりのルールや仕組みを検討し始めた。

- ・あの町もやってないしと、できていないところを上げては安心感を得ている。
- ・行政が悪い!事業所がないから仕方ない！とできない理由を挙げている。
- ・まだ1年半あるしと見通しも立てられていない。利用者の不安だけが残る。30